



笠懸小学校は今年も思いやりも日本一を目指します!

やさしく
たたく
しまし
こしく



笠懸小学校

学校だより No.22 2022.10.31

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

運動会では温かいご声援をありがとうございました

10月22日(土)の運動会では、たくさんの保護者及びご家族の方に来校いただき、子どもたちへの温かい応援をしていただき、ありがとうございました。当日はやや肌寒い天候ではありましたが、子どもたちの活躍する姿は、わたしたちに熱く、温かい感情をわき上がらせてくれたように思います。

保護者の皆様におかれては、徒歩での来校や応援の仕方等、いくつかの変更点に対して、それぞれご協力いただきましたことに感謝いたします。運動会の実施については、新生笠小に合ったよりよい方法を今後も探っていきたいと考えておりますので、気軽にご意見をお寄せください。



新生笠小 今こそ団結 絆で勝利をつかみ取れ!!(児童会のみなさんの力強いスローガン宣言)

全員が一同に集まって運動会ができることに感謝し、全力を尽くして競技することを誓います!!(立派に宣誓を務めた6年須田さん)



1,2年生は60m、3,4年生は100m、5,6年生は120mの徒競走。一生懸命に最後まで全力で走る姿は感動的です。高学年の子どもたちの疾走は迫力満点で、低中学年の子どもたちにも印象に残ったことでしょう。

低学年の表現は「キツネダンス」と「紅蓮華」、中学年は「陽はまた昇るから」、高学年は「笠小ソーラン2022」。かわいらしく、華やかでかっこよく、皆輝いていました。保護者の皆様の和やかな顔。その一方で先生たちの真剣な眼差し。子どもたちと同様に、先生たちの思いも詰まった表現でした。



運動会を係で支えてくれた5,6年生のみなさんありがとう。その動きは素晴らしく、また進んで役割を果たそうとしていました。みんなのために役立つ楽しさが実感できたことでしょう。

中学年遊競技「届けよう!ヒマール急便」。前を低く、後ろを高くしています。よく考えていますね!



5年生が稲刈り体験をおこないました

10月25日（火）に5年生が稲刈り体験をおこないました。田植えから4ヶ月、地域の皆様にお世話になった稲が立派に成長し、稲刈りの時期となりました。水田の水の管理や生育状況の確認など、地域の皆様に毎日お世話になって稲刈りを迎えたこととなります。また、当日は、前日の雨のため稲が濡れていたようですが、子どもたちが稲を刈るときに濡れないよう、稲の露をあらかじめ払っておいていただくなど、ご配慮をいただいたそうです。稲刈りは、5年生のみなさんの手際がよく、ケガもなく短い時間に予定していた場所の稲を刈ることができました。

収穫したお米は、後日5年生に配られます。そのお米を食すとき、改めて地域の方々のありがたさを感じながらいただきたいと思います。



黄金色の田んぼで稲刈り

交通安全教室を全学年で実施しました

10月27日（木）に全学年で交通安全教室を実施しました。

1年生と2年生は、登下校の際に特に注意することとして、大型車の制動距離や内輪差、トラックの死角について学習しました。今年度からの新しい取組としてトラック協会の方に協力いただき、実際のトラックを使っての体験学習をおこないました。トラックの内輪差によって、段ボールが押しつぶされる様子を見学した子どもたちは、びっくりしたことと思いますが、安全への意識がより高まったのではないのでしょうか。

3年生から6年生までは、自転車の乗り方訓練として、校庭に模擬道路をつくって体験しました。桐生警察署の方と市役所危機管理課の方からの講話及び模範の見学の後、交通指導員の皆様にも見守っていただきながら正しい自転車の乗り方について体験しました。

群馬県では、高校生の自転車事故の割合が、1万人あたり88.11人であり、7年連続して全国ワーストだそうです。また、ヘルメットの着用率についても地域によっては低いところがあるようです。子どもたちの近い将来を考え

ると、長距離を自転車で通学する人も多いと思います。群馬県の交通事情を踏まえると致し方ない部分も多いので、今から自転車の正しい乗り方やヘルメット着用の大切さについて、知識として、また実体験として身に付けていくことが大切であると思います。ご家庭には自転車を転がしながらの徒歩通学などご配慮いただきました。ありがとうございました。



トラックの内輪差を確認！



車も自転車も歩行者優先で



今から安全な自転車の乗り方を身に付けて

今号から学校通信もスマホなどでご覧いただけるようになりました。

緊急連絡メールでもお知らせしたとおり、10月末から学校通信及び、学年通信が保護者の皆様個人の端末からもご覧いただけるようになりました。これは、学校評価でいただいたご意見をもとに、校内で検討し、工夫・改善したものです。今回のように、ご意見いただいたことが、皆様の利便性の向上につながったことは、たいへんよいことだと感じています。今後もできる改善は積極的におこなっていきたいと思います。